

# ファシリテーター養成研修

- ◇ねらい
- ・会議や住民との協働作業（ワークショップ）におけるファシリテーター（促進役・解決支援者）の役割と重要性について理解する。
  - ・会議や住民との協働作業（ワークショップ）における議論や問題解決の場面においてファシリテーターに必要なスキルを習得する。
- ◇特徴
- 講義及び実習により、会議や住民との協働作業（ワークショップ）において必要とされるファシリテーターのスキルを習得することができます。
- ◇対象者
- ファシリテーターの基礎知識・スキルを必要とする職員  
1回：30名
- ・ファシリテーションスキルのレベルアップを図りたい方
  - ・多数の関係者を含む会議の運営に難しさを感じている方
- ◇実施期間
- 令和3年9月27日（月）・9月28日（火）
- ◇会場
- 新潟県自治会館本館 201会議室（2階）

◇科目及び時間等

科目	時間	目標・内容・期待効果
ファシリテーターとは	6.0	講義・演習を通して、ファシリテーターの役割と必要なスキルを学ぶ。
演習	5.5	ファシリテーター役の演習を通して、ファシリテーションの理解を深める。
まとめ	0.5	全体を振り返り、今後の課題を確認することにより、ファシリテーターの役割と重要性についての認識を深める。
合計	12.0	

◇研修日程

	9:30	9:45	10:00	12:30	13:30	16:00	16:30	17:00		
1日目	受付	45	00	00	30	30	ファシリテーターとは 00			
2日目	30	演習			30	30	00	00	30	閉講
						演習	まとめ			

- ◇携行品
- 筆記用具、職場で使用している名札

- ◇講師
- （有）F&Cヨシザキ 代表取締役 吉崎 利生 氏

※「ファシリテーター」とは、会議などの集団討議で参加者の意見を引き出したり、話の流れを整理したり、認識の不一致を調整したりする問題解決の支援者、促進役のことをいいます。

昨年度受講者の声

- ◆2日間ムダと思う時間がまったくなく有意義でした。
- ◆今後予定されている会議で、よい雰囲気づくりができるようがんばりたいと思います。